



～男女平等の躍動と差別のない新たなる希望に向かって歩もう 常陸の国から～ 第53回全国ろうあ女性集会 in 茨城

2023年（令和5年）10月20日（金）～22日（日） 於：水戸市民会館（茨城県水戸市）
主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟女性部 主管：一般社団法人茨城県聴覚障害者協会女性部

【実行委員会事務局】 〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 349-1 茨城県立聴覚障害者福祉センター「やすらぎ」内
一般社団法人茨城県聴覚障害者協会気付「第53回全国ろうあ女性集会 in 茨城」実行委員会
FAX 029-246-0998 TEL 029-248-0882 E-mail: ida@ibaraki.email.ne.jp

速報

第14号

2023年10月30日発行

各分科会

第1分科会



講演



グループ討論



初めて参加しました。
堀米氏の講演から「手話言語」残すために人工内耳の子や地域に通う子にどう対応すればよいか？考えさせられました。
グループでは他県の様子も知れて良かったです。
自分の地元でも話してみます。
皆さん、ありがとうございました。
(福島県 越前さん)



各分科会にてインタビュー受けた方、協力ありがとうございました！

第2分科会



講演



グループ討論



全国ろうあ女性集会には初めて参加しました。「暮らし」がテーマでSDGsとは何かを話し合いました。ろうあ者にとって暮らしやすい町づくりを目指して、問題点をいろいろ話し合っただけでも解決していけると良いと思います。(島根県 I-Oさん)

最初は「SDGs」の言葉が最近の新しい言葉なのか？知人がパソコンで調べて教えてくれた。
今回の講演を聞いて理解することが出来た。(北海道 鈴木さん)



「SDGsとは？」に参加して、助言者 嶋本氏のミニ講演で第1回全国ろうあ婦人集会開催きっかけ、女性の活躍話、10年後20年後幸せに暮らすためにはどう取組むのかお話を聞きました。
午後から、10グループに分かれ、テーマについて意見、悩みなど出し合っただけでも報告しました。その中で共通して言える事は、デジタル化の不便(無人化)が多かったが、10年後20年後人工 AI によって柔軟的に対応するのかが難しいところ。今から考えておく必要があるという話でした。(北海道 福岡さん)

第3分科会

講演



豊かな老後とは何かと考えました。人生100年の時代になり、自分が生きていて良かったと思えるようにやりたいことをやって悔いなく人生を過ごしたいと思います。(神奈川県 K・Sさん)



有山さんの講演がわかりやすい。東京にもはやくほほえみの郷のような施設を作ってほしい。高齢者が安心して暮らせる社会が夢です。(東京都 S・Mさん)



助言者が若いのに手話を勉強してろう者のために活動していて凄と思った。高齢者や地域の手話を全て覚えることは難しいので、遠くから来た人はどうしているのだろうと思った。(奈良県 山口さん)

仲間作りが大切だと思うので、なぜ施設作りが進まないのか疑問に思う。ふつうの老人ホームの建設が増えて、その中に手話ができる職員がいれば聴者とうろう者が一緒に暮らせていいと思った。(愛知県 嶽盛さん)

第4分科会

講演



グループ討論



差別という、とても重いテーマでした。コミュニケーションの取り方等とても反省する事があり、これからの社会で、とても大切な事だと思いました。(熊本県 H・Hさん)

差別事例について真剣に共有し、そもそもどうして差別が起きるのかを皆で考えることが出来て良かったです。(東京都 big appleさん)



全国集会に初めて参加しました。各地方から集まった方との意見交換で目からウロコ状態でした。貴重な体験をいただきありがとうございました。地元を持ち帰って報告し、法律を変えていくように運動は続けていなければと強く思いました。(北海道 ぼっちゃりさん)

第5分科会

講演



グループ討論



労働に参加して、午後からのグループ討論会が初めて会う人で、楽しく盛り上がり本当に燃えるぐらいでした。助言者の岩山氏の内容が丁寧に話され、本当に素晴らしかった。(福井県 林田さん・新潟県 鈴木さん)

労働について、皆と色々話し合ったり、情報共有や意見など聞けることが出来て良かったと思います。「障害者差別のない働きやすい場所を作ってストレスのないように楽しくコミュニケーションを作りたいと思いました。自分も何が出来ることを口からではなく、行動で強く動きたいです。(高知県 Nさん)

労働環境を良くしよう！という皆さんのパワーがすごい！発表は北日本チームで頑張りました！職場の信頼関係を築くことが一番大切だと思いました。(秋田県 R・Sさん)

